

平成 28 年 2 月 2 日

各 位

会社名 明星電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石井 潔
 (コード：6709、東証第二部)
 問合せ先 取締役 羽根木 武
 (TEL. 0270-32-1105)

当社の親会社 株式会社 I H I
 代表者名 代表取締役社長 斎藤 保
 (コード：7013、東・名証第一部、札・福証)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 2 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 5 月 8 日の平成 27 年 3 月期決算発表時に開示した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 9,000	百万円 500	百万円 490	百万円 350	円 銭 2.64
今回修正予想（B）	8,500	100	100	150	1.13
増減額（B－A）	△500	△400	△390	△200	
増減率（％）	△5.6	△80.0	△79.6	△57.1	
（参考）前期連結実績 （平成 27 年 3 月期）	7,450	270	256	217	1.64

2. 修正の理由

売上高につきましては、気象防災事業における防災・水管理の分野において既存商品の価格競争は従来に増して更に激化していること、また今期売上予定としていた海外向けの気象案件について、受注時期が来期以降となる見通しとなったことにより、前回予想値を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益につきましては、売上高減少による影響に加えて、宇宙関連の開発物件において開発中の不具合対応、その後の工程加速のための人員投入などで大幅なコスト増加を招くこととなり、前回予想値を下回る見込です。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、税金費用の見直しによる改善があるものの前述の利益減少影響が大きく、こちらも前回予想値を下回る見込みとなりました。こうした状況を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の連結業績予想を修正いたします。

【業績等の予想に関する留意事項】

本資料における業績予想は、発表日時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想と異なる場合があります。

以 上